

## 開催趣旨

---

謹啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度 2013 年 3 月 30 日（土）～31 日（日）に愛媛において、第 15 回日本在宅医学会大会を開催する運びとなりました。

今大会は日本在宅医学会が毎年開催している学術大会を松山市（ひめぎんホール）で開催するもので、全国各地から在宅医学・在宅医療に従事する医師、医療・保健・福祉の専門職や一般市民等約 2000 名の参加を予定しております。

■大会テーマ 「生き方に向き合う在宅医療」～高齢社会から多死社会へ～

■基本コンセプト

今、日本では、世界のどの国も経験したことのないスピードで高齢化が進んでいます。出生者数より死亡者数が上回り、亡くなる人が、かつてない数で増え続けていく多死社会を迎え、医療はどう対応すべきなのか。「病気を治すだけの医療」から、いつか必ず迎える死から逃げずに「患者の生き方に向き合う医療」を、在宅医療から発信していきたいと考え、四国・松山で在宅医療の未来を話し合える大会にしたいと考えております。

このような趣旨をご理解頂き、企業広告・ランチョンセミナー・企業展示のご協力を賜りますよう心よりお願いする次第でございます。

末筆ながら、皆様のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2012 年 7 月 吉日

第 15 回 日本在宅医学会大会  
大会長 永井 康德